

高齢者インフルエンザ予防接種の接種費用の一部を負担します

予防接種を行なう場合、市が接種費用の一部を負担します。ただし、公費負担は1シーズンにつき1回です。今シーズンのインフルエンザワクチンは、4種類（新型、A型1種類、B型2種類）混合ワクチンです。

対象(接種当日)

- ①住民登録のある65歳以上の方(65歳の誕生日の前日から)
- ②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害のある方、障害者手帳1級に相当する方(60歳の誕生日の前日から65歳の誕生日の前々日まで)

実施期間

10月20日(木)～12月25日(日)(休診日を除く)

場所

①鶴ヶ島市および坂戸市内の指定実施医療機関(寝たきりのため医療機関へ行けない方は、医師が訪問しますので医療機関へご相談ください)。

②県内の指定された接種協力医のもとで接種することができます。

※予防接種の際、予約が必要な医療機関がありますのでご確認ください。

※鶴ヶ島市、坂戸市内の医療機関については医療機関窓口にて予診票があります。

※②で接種する場合、鶴ヶ島市の予診票が必要になりますので、事前に保健センターにご連絡ください。

個人負担金

1,500円

※ただし、次に該当する場合は個人負担金が免除になります。

- ・生活保護世帯の方
- ・中国残留邦人等支援受給者の方
- ・平成28年度の市・県民税が非課税世帯(同じ世帯の全員が非課税)の方(事前に保健センターに連絡のうえ「インフルエンザ予防接種公費負担通知書」の交付を受けてください。)

医療機関に持参するもの

- ①「健康保険証」または「後期高齢者医療被保険者証」
- ②個人負担金の免除を受ける方は「生活保護受給証」、「中国残留邦人等支援受給者本人確認証」または「インフルエンザ予防接種公費負担通知書」
- ③対象②に該当する方は医師の診断書または身体障害者手帳の写し

その他

予防接種後に、「インフルエンザ予防接種記録」を医療機関の窓口で受け取り、保管してください。

実施医療機関一覧

医療機関名	電話	医療機関名	電話	医療機関名	電話
鶴ヶ島市					
アイクリニック佐藤医院	279・0888	若葉内科クリニック	298・5308	鶴松整形外科	288・3081
一本松診療所	287・1220	坂戸市			
井上医院	287・0056	浅羽クリニック	284・1114	東郷医院	281・0211
浦田クリニック	279・5880	あさひ整形外科・皮ふ科	283・6977	中澤産婦人科・小児科・内科	283・4681
大西内科	271・6250	伊利医院	281・0431	早川医院	282・1186
川野医院	285・1530	大野外科内科クリニック	281・0208	原田内科クリニック	281・3235
関越クリニック	286・7770	大野耳鼻咽喉科クリニック	284・8734	東坂戸クリニック	284・1718
関越病院	285・3161	小川医院	281・0839	日の出内科クリニック	288・3717
厚友クリニック若葉	272・3903	おがわこどもクリニック	282・3153	広瀬内科クリニック	283・3001
相良胃腸科	285・6511	小川産婦人科小児科	281・2637	藤井小児科医院	283・7272
しんまちクリニック	271・6154	菅野病院	284・3025	本町診療所	283・0020
染井クリニック	285・8974	北坂戸クリニック	281・6480	町野皮ふ科	298・6845
高沢医院	286・0358	きもと内科・消化器内科クリニック	288・1280	松野記念クリニック	289・8889
たちかわ脳神経外科クリニック	279・1515	小林内科医院	280・5700	松本内科・消化器クリニック	288・3150
たわらクリニック	279・2121	さいとう内科クリニック	289・8787	丸山内科クリニック	289・2610
鶴ヶ島医院	285・0179	栄クリニック	227・6501	南町クリニック	289・3731
鶴ヶ島池ノ台病院	287・2288	坂戸中央クリニック	283・2151	宮崎整形外科医院	284・3381
鶴ヶ島在宅医療診療所	287・6519	坂戸中央病院	283・0019	明海大学歯学部付属明海大学病院	279・2733
鶴ヶ島耳鼻咽喉科診療所	286・3387	坂戸内科医院	284・6001	守屋医院	284・8586
にし内科・眼科クリニック	271・2424	坂戸西診療所	289・5111	やまだクリニック	288・7788
はんだ整形外科	279・5687	坂戸訪問診療所	298・5466	吉川クリニック	282・5002
みなくち小児科	287・5755	さとう耳鼻咽喉科クリニック	282・3384	吉松医院	281・0532
山岡内科・小児科	286・5172	渋谷こどもクリニック	284・1881	若葉クリニック	283・1611
若葉駅前メンタルクリニック	271・1000	清水病院	281・0158	若葉病院	283・3633
若葉こどもクリニック	279・0070	シャロームにつさい医院	280・7373	日高市	
若葉台耳鼻咽喉科	286・7186	善能寺クリニック	289・5588	松本内科胃腸科	042・989・3515
		田島内科小児科医院	281・6722	※携帯電話などからは市外局番049を付けてかけてください。	

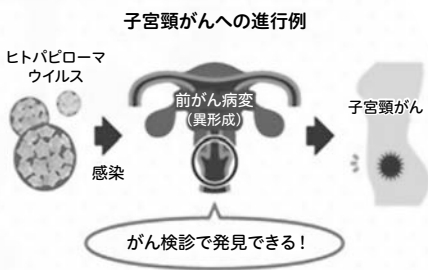
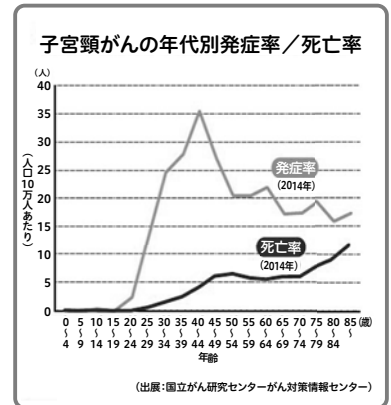
がん検診を受けましょう

10月は、「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」です。日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。市でも、死因の第1位はがんです。がんは、身近な病気です。

部位別でがん死亡割合をみると、上位は、男性、女性とも肺がん、胃がん、大腸がんです。このほか、女性は、乳がん、子宮頸がんの死亡率が上昇しています。

特に、子宮頸がんは20～40代に増えています。子宮頸がんはある日、突然「がん」になるわけではありません。正常な細胞が徐々にがん細胞に変化していくことを「異形成」といいます。ヒトパピローマウイルス感染をきっかけに、軽度異形成→中等度異形成→高度異形成(前がん状態)→上皮内がん(ごく初期のがん)というように、5～10年以上の長い時間を経て、がんに行進していきます。

現在、日本人女性で前がん状態や上皮内がんが見つかる最多年齢は30代です。子宮頸がんは、性交経験のある女性であれば、誰でもかかる可能性がある病気



で、自覚症状がないまま進行していきます。

進行すると、子宮をすべて摘出する手術が必要になることもあり、妊娠や出産の可能性を失い、女性にとって大きな負担となります。だからこそ「早期発見・早期治療」が大切なのです。検診は5分程度ですぐに終わります。20歳から受けられますので、ぜひ、市の検診をご活用ください。あなたのために、家族のために、2年に1回、子宮頸がん検診を受けましょう。

検診の詳細は、市ホームページ「平成28年度成人検診年間日程表」をご確認ください。

※検診は、健康マイレージ対象事業です。

りんご食いの医者知らず

りんご

りんごは体にいいと言われる食品の代表格かもしれません。

欧米でも『1日1個のりんごは医者を遠ざける』と言われるそうです。カリウム・食物繊維・りんごポリフェノール・糖類・酸類などが機能を発揮。病気で寝込んだ時の『すりおろしりんご』に思い出のある人も少なくないでしょう。

冷たくて甘くてさわやかな酸味が喉ごしもよく、スーッと体に染み入って元気回復。



健康応援団 144

県別	品種別
1位:青森県(約60%)	1位:ふじ(50%強)
2位:長野県(約20%)	2位:つがる(10%強)
東北5県(約15%)	3位:王林(10%弱)
他県(約5%)	4位:ジョナゴールド(10%弱)
	その他(20%強)

ニューフェイス

私たちの多様なニーズに応じて次々と新品种が誕生しています。

名前が可愛かったり、おしゃれだったりして楽しいです。有望品種をご紹介します。

☆もりのかがやき:果皮は黄色く外観がきれい。芳香がある。

りんご園で太陽をいっぱい浴びてキラキラと輝くイメージで命名。

☆ルビースイート:果皮果肉ともに赤いのでルビーに喩え、甘味が多いこと

から命名。

☆ローズパール:果肉果汁ともに淡い赤(≒桃色)でバラにちなんで命名。

【カットりんご】

新しい販売方法の1つに「カットりんご」があります。

皮をむく手間が省け、《特殊パッケージ》で2週間品質保持されるものが開発されました。

食べ方いろいろ

・丸かじり、すりおろし、焼き・煮りんご、サラダ、りんご酢、ジャム、ジュース・茶。

検診費用を比べてみましょう♪
家計にやさしい!

自費で検診を受けると 約1万円負担
市の検診を受けると 1200円負担
その差はなんと 8800円!

受けるなら
今でしょ!



献血

ご協力を

お願いします

日時 10月4日(火)
10時～11時45分
13時～16時

場所 市役所

内容 400・200ml 献血
※受付の際に本人確認を行います。運転免許証、健康保険証、学生証などをお持ちください。